

社会福祉法人広島市社会福祉事業団会計監査人候補者選定に係る公募型プロポーザルの選定基準

記載項目（提案を求める事項）		選定基準	配点
1 監査方針	① 監査の基本方針及び考え方（着眼点や重点項目） ② 主要な監査手続き及び監査要点 ③ 監査の指導的機能に対する考え方 ④ 監事（補助職員を含む。）との連携に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の特性や当事業団の特性（広島市による指導調整や内部統制等）に応じた適正かつ柔軟な内容となっているかなどを評価 	20
2 監査体制	① 監査を行う業務責任者・業務従事者の構成及び役割 ② 監査を行う業務責任者と業務従事者の配属先、専門資格、法人の監査実務経験（件数） ③ 監査のサポート体制 ※ 具体的な法人名及び監査業務内容を記載 ※ 実務経験は過去10か年（平成19年度～平成28年度）とする。	<ul style="list-style-type: none"> 業務責任者と業務従事者との役割が明確に記載されていること、専門資格、実務経験やサポート体制を評価 	20
3 監査実施計画	① 予備調査業務及び監査業務の具体的な内容 ② 予備調査業務及び監査業務のスケジュール ③ 予備調査業務及び監査業務に要する期間の日数及び人員（執務予定日数（延べ人数）） ※ ①、②、③ともに平成30年度（予備調査）及び平成31年度から平成33年度まで（監査業務）を年度毎に記載	<ul style="list-style-type: none"> 監査業務の具体的な内容、実施スケジュール、実施に要する期間の日数及び人数が明確に示され、スケジュールが当事業団の業務に支障が生じないものかを評価 	20
4 監査費用	① 予備調査業務の見積費用総額及びその積算内訳 ② 会計監査業務報酬見積費用総額、その積算内訳及び報酬支払時期（3回）ごとの金額 ③ 監査日程（日数）の大幅な変更が生じたときの処理方法 ※ 各業務に係る人日当たりの単価を業務責任者、業務従事者ごとに記載すること。	<ul style="list-style-type: none"> 担当者ごとの人日当たりの単価、効率的な監査実施計画を踏まえた費用の合理性及び低廉性を評価 事業団の責めに帰す理由により監査日数が増加した場合であっても柔軟な対応（無料）をする範囲と追加が生じる場合の範囲とその費用の合理性及び低廉性を評価 	20 （予備調査：5点） （会計監査：15点）
5 監査業務実績等	① 監査実績（一般企業の会計監査受託数と主要企業、その他システム監査、会計指導、経営支援等の実績等） ② 社会福祉事業団（社会福祉法人全国社会福祉事業団協議会加盟法人及び地方自治体が設立した社会福祉事業団等）並びに社会福祉協議会に対する監査実績や会計指導、経営支援等の実績 ③ その他の社会福祉法人、一般・公益社団・財団法人、学校法人等に対する監査実績や会計指導、経営支援等の実績 ④ 組織の概要（設立時期、営業拠点数、公認会計士等の職員数、広島支店等の開設時期及び職員数等の状況） ⑤ 日本公認会計士協会又は公的機関における社会福祉法人制度に関係する部会等への関与実績	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人等への監査業務、非監査業務の受託実績を評価 	10
6 その他	① 当事業団からの質問・相談等に対する対応方法 ② 当事業団の会計業務に対して優れた効果があると考える提案 ③ 特筆すべき事項（セールスポイント）	<ul style="list-style-type: none"> 質問・相談等への迅速かつ柔軟な対応となっているかを評価 提案が有益かつ現実性があるかを評価 他の参加者にはない独自性の高い効果的な提案であるかを評価 	10
合 計			100